

厚生労働省和歌山労働局発表
平成 28 年 1 月 29 日

担 当	厚生労働省和歌山労働局
	労働基準部監督課
	監督課長 吉見 友弘
	監察監督官 福田 真二
	電 話 073 (488) 1150
	F A X 073 (475) 0113

建設工事現場に対して一斉監督を実施 - 12 月に集中的に実施 -

厚生労働省和歌山労働局（局長 中原正裕）は、建設業における労働災害防止を図るため、管内 5 か所の労働基準監督署を通して、労働災害の多発が懸念される 12 月の時期に県下一斉に監督指導を実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

一斉監督による監督指導実施結果の概要

- 1 対 象 和歌山県内の建設工事現場 120 現場
- 2 期 間 平成 27 年 12 月
- 3 実施結果
 - (1) 監督指導を実施した 120 現場のうち 76 現場（63.3%）において労働安全衛生法違反が認められ是正勧告等を行った。実施結果については、別紙のとおり。
 - (2) 主な法違反については、
 - ア 足場や作業床から墜落・転落を防止するための手すり等の未設置や不十分であったものが 71 事業場
 - イ 安全衛生管理体制に問題があったものが 39 事業場であった。
 - (3) 違反が認められた 76 現場のうち、墜落等の労働災害の急迫した危険が認められた 10 現場に対しては、立入禁止等を命令する行政処分を行った。

【今後の方針】

休業 4 日以上の労働災害の約 15% は建設業で発生し、業種別では製造業に次いで多いところ、今回の一斉監督において労働災害防止対策が徹底されていない現場が 6 割を超える高い割合でみられたことから、今後も、建設工事現場に対する監督指導を重点的に実施するとともに、法令違反を繰り返す事業者や法違反を原因として労働災害を発生させた事業場等に対しては、司法処分を行うなど厳正に対処します。

平成27年12月 和歌山労働局一斉建設現場監督指導実施結果概要

(実施期間:平成27年12月1日～12月25日)

		建築現場	土木現場	その他	解体工事	合計
監督現場数		50	62	7	1	120
監督事業場数		100	92	12	1	205
発注者別	公共	17	55	1	1	74
	民間	33	7	6	0	46
	公団等	0	0	0	0	0
	合計	50	62	7	1	120
請負金額別	1億9千万円未満	30	49	4	1	84
	1.9～10億円未満	15	13	3	0	31
	10億円以上	5	0	0	0	5
	合計	50	62	7	1	120

措置状況		元請	下請 (社)	元請	下請 (社)	元請	下請 (社)	元請	下請 (社)	元請	下請 (社)
法違反	現場数	38		33		4		1		76	
	事業場数	31	47	27	25	4	5	1	0	63	77
うち使用停止 命令等	現場数	9		0		1		0		10	
	事業場数	9	12	0	0	0	1	0	0	9	13
指導票	現場数	8		6		0		0		14	
	事業場数	6	3	6	1	0	0	0	0	12	4